第1回 既設ダム有効活用アドバイザー会議の開催結果について

会議日時 ： 平成17年11月25日（金）9：00～11：00
会議場所 ： ロイヤルガーデンホテル（1階・パールの間）
出席者 ：既設ダム有効活用アドバイザー（座長筆頭・以下五十音順）

立命館大学理工学部	中川教授（座長）
徳島大学工学部	岡部教授
（独）土木研究所水工研究グループ	柏井上席研究員
京都大学工学部	角助教授
神戸大学工学部	道奥教授

【議事主旨（指摘事項等）】

1．既設長安口ダムの治水対策に関する検討について
・オリフィス新設について仮締切設計・施工方法の検討が必要。
・減勢方法については既設減勢工（ダムの放流水を安全に流下させるためのダム施設の一部）も含めた総合的な減勢機能（構造・規模等）の検討が必要。
・オリフィス新設とトンネル洪水吐きの併用も視野に入れた検討が必要。

2．既設長安口ダムの堆砂対策に関する検討について
・貯砂ダム案の処理能力等を具体的に検討し、その結果に基づいて不足する処理量をその他の堆砂対策案との組み合わせも考慮し、短期的・長期的な視点からの検討が必要。
・排砂トンネルはトンネル洪水吐きとしても兼用できる可能性があるか検討が必要。
・長安口ダム下流河道における土砂管理を踏まえた検討が必要。
・排砂については水質を含め環境面を考慮した検討が必要。

会議開催状況	長安口ダム現地視察状況

平成17年11月30日
国土交通省四国地方整備局
那賀川河川事務所

徳島県県土整備部

問合せ先
国土交通省四国地方整備局 那賀川河川事務所 電話（0884）22－6461 副所長 藤岡 康男 内線（204） 調査課長 鷲津 隆廣 内線（351）
徳島県県土整備部河川企画室 電話（088）621－2626 技術室長補佐 松野 幸博